

名古屋市の2050年カーボンニュートラル実現に向けて

名古屋市長 広沢 一郎

2025年10月18日

人の移動、物流、産業立地など 地理的に恵まれた条件を数多く備えたまち

- 日本のほぼ中央に位置
鉄道や幹線道路の結節点として東西交通の要衝
大阪 約50分 東京 約90分
- 愛知県の製造品出荷額 **46年連続 日本No. 1**
- 名古屋港の総取扱貨物量 **22年連続 日本No. 1**
- 中部国際空港
本市の南約40kmの位置にある空の玄関口



面	積	326	k m ²
人	口	233	万人
平均気温		17.5	°C
降水量		1,773	mm



1999年 ごみ非常事態宣言

藤前干潟の埋立中止と、
市民協働による大幅なごみ減量に成功
(2年間で20%減少)



2005年 愛知万博

「自然の叡智」がテーマ



2010年 CBD COP10を 名古屋市で開催

（生物多様性条約
第10回締約国会議）



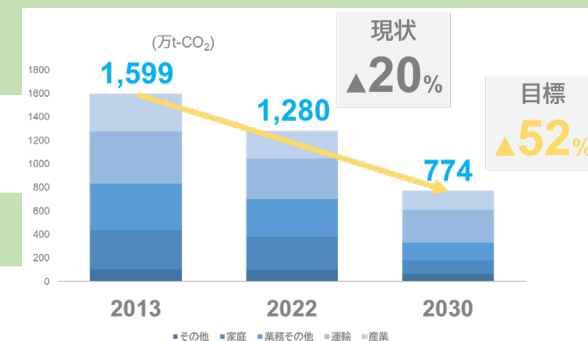
2014年 持続可能な開発のための教育（ESD） に関するユネスコ世界会議

2022年 脱炭素先行地域に選定

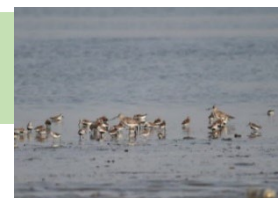
2023年 第24回日中韓三カ国環境大臣会合（TEMM24）

2024年 名古屋市地球温暖化対策実行計画2030の策定

2013年度比52%削減を掲げる



2025年 ラムサール条約 湿地都市として認証



自動車産業をはじめとする
製造業が盛んな地域



世界に名高いものづくりの地として今後も経済成長
できるよう、**環境と経済の好循環**を生み出す

名古屋港は全国一の総取扱貨物量等を誇る



名古屋港の**カーボンニュートラルポート化**をはかり、
今後も世界から選ばれる港に

自動車の利用が全国と比べ多い
水素ステーションの整備数、
燃料電池自動車の普及が全国トップ



自動車に過度に頼らず、**脱炭素型の自動車利用**が
行われるまちに
水素モビリティに先進的な地域としての特徴を
さらに強化する

南海トラフ巨大地震への懸念



防災とカーボンニュートラルの同時解決を目指す
まちづくり

リニア中央新幹線の開業、
アジア・アジアパラ競技大会の開催



脱炭素型で自然を活かした、**訪れたくなるまち**に

取組方針

1 市民生活・事業活動に伴うエネルギーを**減らす、創る、貯める**取り組みを推進する

2 環境と経済の好循環を生み出し、**GXにつながる**取り組みを推進する

3 自然共生、水循環、防災等の**課題の同時解決**につなげる

施策

施策1



脱炭素型で**自然を**
活かした街づくり

施策2



モビリティ
(交通・移動)の転換

施策3



住宅・建築物の
脱炭素化の促進

施策4



脱炭素型
ビジネススタイルと
イノベーションの促進

施策5



再生可能エネルギー
の普及拡大

施策6



水素エネルギー
の普及拡大

施策7



行動する**人づくり・**
パートナーシップ
の推進

施策8



市役所自ら
の取り組み

施策9



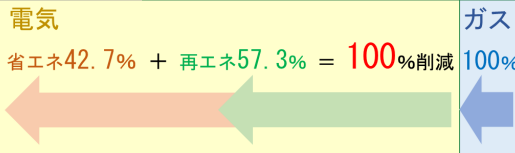
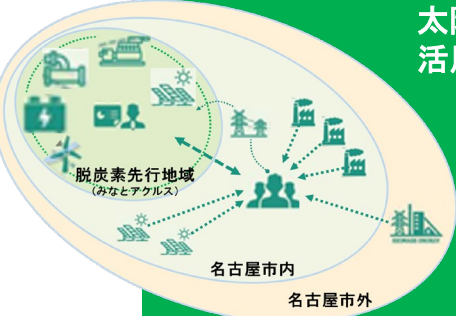
気候変動の影響
への**適応**

緩和策

適応策

カーボンニュートラル

太陽光発電、ごみ発電やガスコジェネを活用したスマートエネルギーネットワーク



脱炭素先行地域



災害に強いまちづくり



集合住宅等の
津波対策



隣接する港区役所への
停電災害時の電源供給



災害時のエネルギー
供給継続



アリーナ



ショッピングモール



ライブハウス型ホール

にぎわいづくり



デマンドレスポンス

シェアシステム



環境教育

サーキュラー
エコノミー

ARUHI PRESENTS
本当に住みやすい街大賞
2023 in 愛知

第1位
東海通

燃料電池商用車の導入促進に関する重点地域

- 水素社会推進法に基づき国が集中的に支援を実施
大規模水素STの整備・運営、車両の導入、燃料費
- 令和7年5月19日に愛知県が選定
(福島、東京及び神奈川、兵庫、福岡)

愛知県 燃料電池商用車導入目標台数 (～2030)

30 → 7,000 台
(令和6年3月現在)



燃料電池商用車の導入に向けた総決起集会
(令和7年3月20日)

名古屋市は燃料電池自動車の導入台数と水素ステーション整備箇所数において全国1位。

市公用車への率先導入等

- 令和元年度に各区役所に1台ずつ
計16台を導入
- 現在、バスを含め計23台



環境局と16区役所に導入したMIRAI



市バス(基幹1号系統)R5.4～



目標値

再生可能エネルギー電力の導入割合

32 → **60%**

※ 政府実行計画に準ずる本市施設
(本庁舎、区役所・支所、各種事務所等)



名古屋城



名古屋科学館



東山動物園（北園エリア）



本庁舎・東庁舎・西庁舎

太陽光発電設備の設置割合

38 → **50%**

電動車の導入割合(公用車)

30 → **100%**

LED照明の導入割合

36 → **100%**

他

—Thank you for your Time—

ご清聴ありがとうございました



名古屋市公式ウェブサイト
「脱炭素先行地域」



みなとアクルス公式ウェブサイト



名古屋市インディプロモーションサイト
「やさなご」

NAGOYA